

覆いを取り除く祈り

救いのための祈り①

Ⅱ コリント4：1～6

私たちが家族や親しい人の救いのために祈るとき、殆ど「救いに導いて下さい」とだけ祈ります。しかし、祈られている人たちは、なかなか神様の方には導かれず、反って反発します。私たちは失望し、諦めてしまうこともあるのではないのでしょうか。それは、救われる以前の全ての人に、覆いが掛けられているからです。

ある夜、一人の女性が家に向かって車を運転していましたが、バックミラーに映った大型トラックの男が自分を追いかけて、付いて来るのに気がつきました。

彼女は怖くなってスピードを上げましたが、逃げ切れません。高速道路から降り、大きい道を走りましたが、トラックは赤信号を無視して追いかけてきます。パニックになった彼女はガソリン・スタンドに車を入れ、店に飛び込みました。

トラックの男は彼女の車に走り寄り、後ろのドアから後部座席に隠れていた男を引っ張り出しました。トラックの高い運転席からは、車の後ろに隠れているレイプ犯が見えたので、トラックの運転手は危険を冒して追いかけて来てくれたのです。

この女性は逃げるべきでない人から逃げました。助けてくれる人・救う者から逃げたのです。人は覆いが掛けられて、滅びから救い出して下さる神様から逃げるのです。

私たちはこの事を知った上で、愛する人々のために、特に、「覆いが取りのぞかれ、神の光が与えられるよう」に祈る必要があるのです。

聖書の学び

I、覆いが掛けられている人

(Ⅱコリント4:4)

1、「覆い」とは何でしょうか。

ギリシャ語：カルプシス

①「覆い」→ 隠す・覆う・包む の意味

「覆い」カルプシスの意味の喩え

木の内側は木の皮で覆われている。

人の内側も皮膚で覆われている。

② ぶ厚い覆いで、内側から外側が見えない。外の影響を受けない。受けられない。

2、「覆い」で妨げられているのは、何でしょうか。(Ⅱコリント4:4)

①神のかたちであるキリストの栄光とその姿

②福音

3、「覆い」は誰が掛けていますか？それによってどうされていますか。
(Ⅱコリント4:4)

①この世の神(サタン) に支配されている。

②思いが暗くされている。

Ⅱ、知識と啓示

1、神が人を救われるためには、どうしたら良いでしょうか。
(Ⅱコリント4:6)

①神の栄光を知る知識 … 聖書のみことば

↓
← 心に輝かせる

②心を照らすこと：「啓示」… 覆いを取り、信仰を与え心に変化を与えること

ギリシャ語
神の「啓示」→ アポ + カルプシス
 ↓ ↓
 取り除く + 「覆い」 == 覆いを取り除く の意味

2、聖霊が働かれ「啓示」が与えられると、どのように変えられるのでしょうか？（使徒の働き9:1～20 知識はあったパウロが、神の啓示を受けて変えられた）

① 啓示が与えられると・・・真の悔い改めが産み出される

②「自分中心」から「神様中心」の心に変えられる。

Ⅲ、具体的に祈るために

1、まず、クリスチャンである自分自身に覆いが掛かっていないか、「神様中心」の心であるのか吟味し、悔い改める。
(Ⅱコリント4:2、マタイ7:5)

2、主が祈りに応えて下さることを信じて、「覆い」が取り除かれるように祈る。